



お役立ち 提案

No. 002

架空線がある橋梁でのBT-200活用例

BT-200低い位置での展開作業姿勢 (ブーム旋回可能)

1

ブームを規制領域外まで起こす
このときポスト上部がGLより4460mm
の位置に来る
ポスト左端は車体端部から580mmの
位置に来る



2

車体に干渉しないようデッキを開き、
ブームを限界まで後方に伸ばした後、
ブームを伏せる
解放車線側にデッキが約1.5m程はみ
出すので規制時には注意が必要
デッキ部と車体(アウトリガー)には緩
衝装置が効かないので、接触に注意
する。
この時ポスト上部がGLより約3680mm
の位置にくる。



3

デッキを開きつつブームを旋回させる
解放車線側にデッキが約1.5m程はみ
出すので規制時には注意が必要
デッキ部と車体(アウトリガー)には緩衝
装置が効かないので、接触に注意する



今回使用
した機械は
こちら

タダノ BT-200



カタログは
こちらから



主要諸元は
こちらから

